いながわ特派員報告

中橋 弥里　木下 美由紀

守っていますか？自転車のルール

▶▼交通安全教室で自転車の交通ルールについて学ぶ児童達

手軽で便利な乗り物として、年齢を問わず多くの人が利用している自転車は、適度な運動効果もあり、経済的で環境にやさしく、時代にあったエコな乗り物です。しかし、最近、交通ルールの無視やマナーの欠如で、自転車が被害者や加害者となる交通事故が増えています。

そこで今回は、自転車のルールや安全な利用について、川西警察署交通課でお話をうかがいました。

増加する自転車関連事故

平成20年に県内で起きた自転車と車両の事故は７６７９件、自転車と歩行者の事故は１３６２２３件、自転車同士の事故事故３５１件とあわせて、自転車事故の件数は８３８９件にものぼり、10年前の５倍以上となっています。

町内でも、今年１月から６月までの６カ月に、10件の自転車関連の事故が発生し、10人が負傷しました。その内９件が、自転車と車の事故で、特に交差点での出会い頭事故が年々増加しています。

自転車の交通事故は、自宅から半径２㎞の範囲で発生することが多く、慣れた道での安心感が気の緩みとなり、事故につながっています。

自転車は車の仲間

自転車は、道路交通法上「軽車両」と位置づけされており、自動車やバイクと同じ車の仲間です。交通ルールに従って走行することが定められており、違反すると罰則が科せられます。

原則として、自転車は車道を通行しなければなりません。ただし、道路標識で指定されている場合や、13歳未満の子どもや70歳以上の高齢者などが運転者の場合、車道や交通の状況からやむを得ない場合は、歩道を通行することが認められています。

飲酒運転や二人乗りの禁止のほか、携帯電話の使用、安全な運転に支障を及ぼす音量でヘッドホンやイヤホンを使用して音楽などを聴くことも禁止されています。

また、７月から、安全基準を満たした自転車に限り、幼児２人を同乗させることが認められましたが、幼児を補助椅子に乗せる場合にはヘルメットを着用させ、安全には十分注意してください。

【自転車安全利用５則】

①自転車は車道が原則
②車道の左側を通行
③歩道は歩行者優先、車道寄りを徐行
④交通安全ルールを守る
▽飲酒運転・二人乗り・横並び走行の禁止
▽夜間はライト点灯
▽交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
⑤子どもはヘルメットを着用

子ども達への安全教育

町内の小学校では、川西警察署の協力のもと、交通安全教室を実施しています。この教室では、交通ルールだけでなく、自転車の点検や整備の方法、正しいブレーキ操作など、自転車の安全な乗り方についても教えています。

また、幼児対象の交通安全教室「うさちゃんクラブ」では、幼児の自転車遊びには必ず保護者が付き添うよう呼びかけています。

自転車ルール わかるかな？

【問題１】　皆さんは自転車や歩行者に関係する標識の意味を知っていますか？

①

②

③

【答え】
①人だけ通れる　②人と自転車だけ通れる　③自転車は通れない

【問題２】　次は○×問題です。

□　① 止まれの標識があっても、自転車は 止まらなくてよい。
□　② ベルを鳴らして歩行者を追い抜いて行った。
□　③ 雨が降ってきたので傘をさした。
□　④ 灯りのあるところでは、夜でもライトをつけなくてよい。
□　⑤ 友達を後ろに乗せて家まで送った。

【答え】

①×　止まれの標識がある場合は、一時停止しなければいけません。

②×　歩道は歩行者優先です。歩行者の近くを通る時は、安全な間隔を保ち、ゆっくり走りましょう。

③×　片手運転はバランスを崩しやすく、前が見えづらいので危険です。

④×　ライトは前方の安全を確認するだけでなく、車などに自転車がいることを知らせる役割もあります。

⑤×　２人乗りは６歳未満の子どもを乗せるなどの場合を除いて、原則として禁止されています。

何問正解できましたか？交通ルールを覚えて、楽しく安全に自転車に乗りましょう！

川西警察署交通課 飛田係長のお話

猪名川町の中学生は、きちんとヘルメットをかぶり、一列に並んで自転車に乗っていますね。感心しています。

しかし、自転車が関わる事故は、全国的に年々増加しています。普段の親子の会話の時に、子ども達に自転車に乗る時のルールやマナーを教えてあげてください。

また、子どもは大人を見ています。大人が模範となるよう努めてください。

後編記集

自転車に乗ると、遠くまで行くことができるし、スピードも出て楽しい。子どもの頃、そう思って乗っていたことを思い出しました。

自転車は身近にありすぎるため、おもちゃ感覚で子どもに与えてしまいますが、車両のひとつであることを忘れずに、まずは私達大人が交通ルールを守り、安全を心がけるようにしましょう。

【いながわ特派員】

R100 PRINTED WITH SOYINK 本紙は古紙配合率100%の紙に、植物性大豆油インキで印刷しています。10,900部作成し、一部当たりの単価は28.9円です。